

教育会議 VISIONと今後の方針

VISION

これからの自動車産業・学術研究に資する人材の発掘育成

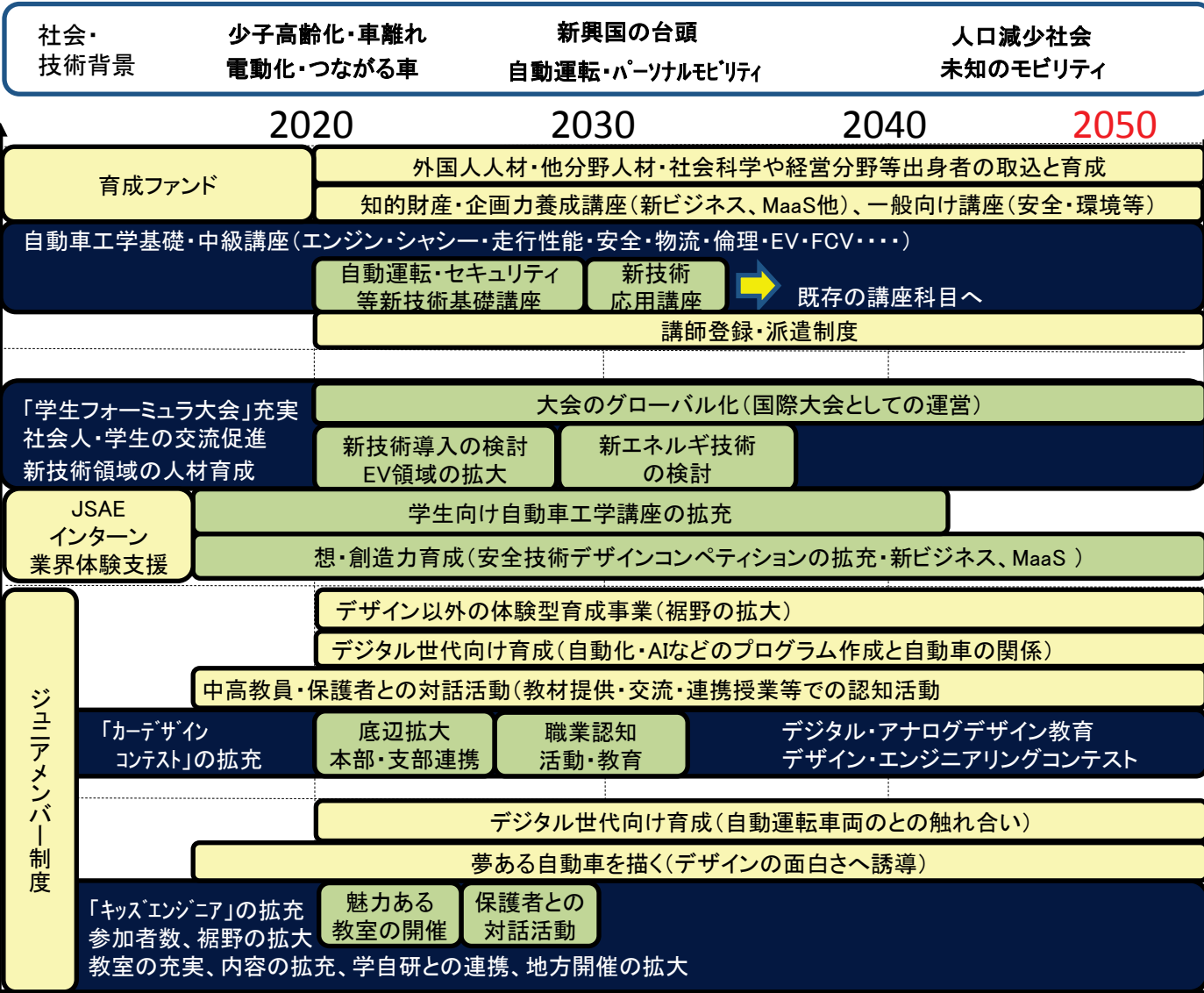
今後の方針

1. 小学生から大学生に、学年進行による自動車ならびに自動車産業への関心を育み、進路・職業選択のきっかけとなるような体験を提供する事業の継続と拡大を行う
2. 諸団体・学会との連携を推進し、既存分野以外のソフトウェア、AI、ロボティクス、IT・通信等の分野の学生やエンジニア・研究者に向けた事業を新設、展開する
3. 活動の認知度を高め、より多くの支援協力を得、活動の拡大を図る また、会員満足度向上のため「自技会ならでは」の企画を拡大実行する。魅力ある自動車産業であり続けるための広報組織・手段の検討を行う
4. 会議体・本部支部を横断する組織あるいは連絡会の設置し、学生の育成を統括・企画実行する組織を新設する
5. 地域における活動の主体となる支部支援の仕組みを検討する
6. 部門委員会や共同研究センター下の委員会による育成事業の支援・共催の枠組みを設定する
7. 上記対応方針ならびにロードマップの具現化・事業化をモニタし、PDCAのサイクルを回す

教育会議 ロードマップ

育成ビジョン: これからの自動車産業・学術研究に資する人材の発掘育成

- 既存事業
- 新展開
- 新規事業



育てる人材

社会人(技術・知識・人材の取込と交流)

- ・社会科学や経営分野等出身者の活用
- ・企画・知財に精通した人材
- ・デジタル工学に精通した人材
- ・複合領域に精通した人材
- ・国際人材

大学生(ものづくり型実践教育)

- ・目標達成能力を持った人材
- ・協働能力を持った人材
- ・デザイン+エンジニアリング人材
- ・アナログ+デジタル人材
- ・創造型+問題解決型人材
- ・自動車業界を職業として認知選択

中高生(体験型目標達成教育)

- ・課題設定、チャレンジ精神
旺盛な人材
- ・コミュニケーション能力を
持った人材
- ・科学・ものづくり体験を通じて、
自動車を職業として認知

小学生(興味刺激型動機づけ教育)

- ・物事に真剣かつ楽しみながら
取り組む自動車好きな人材